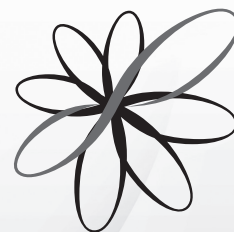


一般社団法人 宇部青年会議所 2021 年度 スローガン

錦 上 添 花

錦上添花 ~助け合いで生まれる新たな彩り~



~助け合いで生まれる新たな彩り~

JC NEWS

2021.vol.1

<発行> 一般社団法人 宇部青年会議所 HP <http://ubejc.com/> E-mail mail@ubejc.com
<事務局> 宇部市相生町 8-1 宇部興産ビル 6F TEL (0836)33-2838 FAX (0836)33-7735



新春祈願

2021
年頭の御挨拶

第66代理事長
藤井茉莉



明けましておめでとうございます。

2021年の輝かしい年頭にあたり、皆様にはお健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また、平素は当青年会議所活動に温かいご理解と、多大なるご支援やご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

2020年は櫻井理事長の掲げられた、「ONE LOVE」愛するまちと愛する人と共に歩む」というスローガンのもと、創立65周年という節目の年を迎えました。本来であれば式典や記念事業などで、長きに渡り青年会議所運動を進めてこられた先輩諸兄をはじめ、日頃より多くの場面でご協力賜りました関係各所の皆様に改めて御礼申し上げますとともに、変わらぬご指導ご鞭撻を賜るべくご挨拶させていただきます。

しかしながら、今もなお猛威を振るう新型コロナウイルス感染症の感染拡大により開催は叶わず、市民の皆様には何か明るい話題を提示し、勇気づけることはできないかと考え、代案として、「願いごとプロジェクト」風船におもいをのせて」という特別記念事業を

開催いたしました。市内の小学生を中心に市民の皆様から託された願いごとを大空へ飛ばし、会場に居合わせた多くの方とその光景を共有することで新たな希望の光を見出すことができたと感じております。

願い事の中には、子どもたちが自分の将来を願うものだけではなく、最前線で未知のウイルスに立ち向かっていらっしやる医療従事者の皆様や身の回りの人たちの安全を願うものや、エッセンシャルワーカーの皆様へのお礼の声なども数多く含まれておりました。多くの方がこのような互いを思いやる気持ちを持ち続けている限り、必ずこの状況を一旦となつて乗り越えることができると確信いたしました。

本年度は「錦上添花」助け合いで生まれる新たな彩り」をスローガンといたしました。新しい価値観が求められている現在の状況において、個々のもつ個性の相互作用が新たな可能性を生み出すと考えています。子供たちの願いごとにもあつたように、今は互いの助け合い、今を耐え抜くだけではなく歩みを止めず発展を維持していかなくてはなりません。今の私たちの取り組みが、子どもたちに託す未来のまちの基盤となつていきます。私たちの住むまちや組織というフィールドの上で、互いの新たな可能性を重ね合わせることで、より一層明るい豊かな社会の実現に取り組んでまいります。

本年も更なるご支援ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様方の益々のご活躍とご健勝、並びに、市制100周年を迎えました宇部市の今後益々のご発展をご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。一年間何卒よろしくお願い申し上げます。

2021
年頭の御挨拶

宇部市長
篠崎圭二



明けましておめでとうございます。謹んで、新年のご挨拶申し上げます。

宇部青年会議所及び会員の皆様におかれましては、平素から市政各般にわたり、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

1956年の創立以来、歴代理事長をはじめ、会員の皆様には、「修練・奉仕・友情」のJC3信条をモットーに、若さと情熱をもって、未来を担う子どもたちの育成事業などの地域の諸課題への取組や、本市が開催するイベントの運営支援などにも多大なるご貢献をいただいていることに対し、深甚なる敬意と謝意を表すものでございます。

昨年は、櫻井知徳理事長のもと、宇部青年会議所創立65周年特別記念事業として「願いごとプロジェクト」風船におもいをのせて」を実施されるなど、コロナ禍と言われる状況の中で、地域の活力につながる事業に取り組まれたことに対し、改めて深い感謝とお礼を申し上げます。

本年は、藤井茉莉理事長による新体制のもと、会員の皆様の相互の協調を基に、明るく豊かな社会の創造に向けた創意と情熱あふれる取組に大いに期待をしております。

本市としましては、新型コロナウイルスの感染拡大防止に万全の対策を講じるとともに、状況をしつかりと見据えながら、プレミアム商品券などの発行による消費喚起の検討、中小企業の支援強化など、コロナ禍により低迷する地域経済の回復を図ってまいります。

また、本市の重要課題の一つとして、地域経済の活性化が挙げられます。地域の活力の源は産業であり、若い世代が夢や希望を叶えながら働ける、宇部に定住していただくためには、安定して働くことのできる強い産業と魅力的な雇用の場を創出する必要がありますので、本市ならではの強みを生かし、地域の産業界を一層強化してまいります。さらに、中心市街地の活性化は喫緊の課題と考えており、早急に対応することとし、にぎわいの創出に取り組むなど、本市の課題一つ一つに丁寧に取り組み、お一人おひとりの夢がかたちとなる「暮らし満足度ナンバー1宇部」に向けて、市政運営を着実に進めてまいります。

本年、いよいよ市制施行100周年を迎えます。石炭産業の発展により大正10年に村から一躍市制を施行して以降、市民と共に100年を歩んできました。今日の宇部を築いてこられた先人の方々に感謝を申し上げるとともに、次世代によりよい宇部を引き継ぎ、「希望あふれる未来」へとつないでいくため、皆様のお力添えを賜りながら、活力と気あふれるまちづくりに全力で取り組んでまいりますので、貴会議所及び会員の皆様方には、引き続き強いご支援をお願い申し上げます。

おわりに、宇部青年会議所のますますのご発展と、会員の皆様にとつて素晴らしい一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。



2021

年頭の御挨拶

OB会長
配川剛志

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私は、2021年度宇部青年会議所OB会の会長を務めます配川剛志と申します。何卒よろしくお願い致します。

昨年は、櫻井理事長の「ONE LOVE」愛するまちと愛する人と共に歩む」のローガンのもと、一般社団法人宇部青年会議所が創立65周年を迎え、多くの事業で我がまち宇部を盛り上げるはずでした。しかし、新型コロナウイルスという見えない敵が現れ、宇部市だけではなく、日本中、また世界中で猛威を振るい世界が混乱しました。そのような状況の中でも、現役メンバーは愛するまちの為に感染症対策などを考え事業を計画し、創立65周年特別記念事業を実行してくれました。その際には、多くの皆様が多なるご理解とご協力を賜りましたこと深く御礼申し上げます。

今年、藤井理事長のもと、「錦上添花」助け合いで生まれる新たな彩り」というス

ローガンのもと事業を作り、進めていくことと思えます。コロナ禍という状況の中、現役メンバーは、まだまだ猛威を振るう新型コロナウイルスと向き合いながら、最大限の注意をして事業を組み立ててくれることと思えます。私たちは、現役の方、多くの先輩方から

事業の組み立て方や、危険などへのリスク対応など多くのことを教わりました。今、自分たちの会社においても殻に閉じこもり、コロナから逃げることは出来ませんが、それでは事業の経営は成り立ちません。同じように未来を担う子どもたちも、家に閉じこもっているだけでは、子どもたちの可能性を引き出してあげられない事もあると思えます。このような時だからこそ、JCだから出来る準備、JCだからこそ考えられる事業、実行できる事業があると思えます。それらを今年1年、藤井理事長が先頭で舵を切り、進んでいくことに対して、OB会として最大限の支援をしていきたいと思えます。知識の多い先輩方は、可愛い後輩に知恵を配ってもらい、知恵のない私は、金を出そうと思えます。

青年会議所らしい事業を考え、皆で学び、実行する勇氣。またこのような時代、その時の状況に対応し組み立てた事業を辞める事も必要かもしれません。実行する勇氣、辞める決断をする勇氣を持ちながら1年間頑張つて欲しいと思えます。

結びとなりますが、今年も宇部市のことを想い全力で進む現役メンバーに引き続き、ご指導、ご協力を賜りますようよろしくお願い致します。一般社団法人宇部青年会議所のさらなる発展と皆様方の今後の益々のご健勝とご多幸を心から祈念致します。今年のご挨拶とさせていただきます。今年もどうぞよろしくお願い致します。

2021

年頭の御挨拶

直前理事長
櫻井知徳

新年明けましておめでとうございます。

新たな年を迎え、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。平素は一般社団法人宇部青年会議所の活動に對しまして多大なるご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

創立65周年を迎えた2020年度は「ONE LOVE」愛するまちと愛する人と共に歩む」をスローガンに掲げ

- ・全会員で行う仲間の拡大
- ・未来へ共に歩むことができる人材の育成
- ・地域を活性化させ持続可能な社会の実践
- ・愛と希望に満ち溢れたまちづくりの創造
- ・地域から頼られる組織の構築

を基本方針とし、全ての人々の幸せを思い描き愛する力と情熱をもって運動を行ってまいりました。

2020年は新型コロナウイルス感染症という誰もが経験をしたことがない、目に見えない脅威と困難に立ち向かっていかなければならない年でもございました。私たちの暮らしにも大きな変化をもたらし、様々なことが制限をされ今年度当たり前に出来ていたことが、どれだけ

難しい事であったのかを再認識させられたように思えます。青年会議所の活動にも大きな影響があり、これまで青年会議所が得意としてきた社会開発事業や青少年育成事業など大人数を集めることを避けなければならなくなり、多くの事業を中止せざるを得ない事態となりました。しかし、この状況を変化の好機と捉え、どの様な困難な時にも失敗を恐れずチャレンジをし続けるのは、JCだからこそ成し遂げることが出来る、まさに我々青年に課せられた使命であると思えます。2020年度培ってきた経験は大きな財産として、これからの活動の指針とし、小さな一歩かもしれませんが会員一人ひとりと共に手を取り合い「明るい豊かな社会の実現」に向けて運動を邁進してまいります。本年、宇部市は市制100周年を迎え新しい歴史の1ページ目が始まるうとしていきます。また、昨年

「住みたい田舎ベストランキング」に宇部市が1位となり様々な面で注目と期待が集まり、宇部市を取り巻く環境は機運が高まっております。宇部青年会議所も地域から頼られる存在として、今の時代だからこそできることを考え、誇るべきまちづくりを展開し、宇部市の発展の一助となるように努めてまいります。

本年度、宇部青年会議所は藤井理事長の掲げる「錦上添花」助け合いで生まれる新たな彩り」のローガンのもと、宇部青年会議所に新しい風をおこし、この時代に求められることを考え、今までもとは異なった形であってもチャレンジする宇部青年会議所となることを確信しております。

結びとなりますが、本年もこれまでと変わらぬご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げますと共に、皆様方のご健康ご多幸を祈念致しまして、新年の挨拶とさせていただきます。本年もどうぞ宜しくお願い致します。



副理事長
今橋智之

明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

平素は一般社団法人宇部青年会議所の活動にご支援・ご協力を賜りまして心より感謝申し上げます。

2021年度副理事長をさせていただきます今橋智之と申します。一年間どうぞ宜しくお願い致します。

昨年は総務渉外広報委員会の委員長をさせていただきますことができました。櫻井理事長のおかげで苦手分野へのチャレンジ、そして大変貴重な経験をさせていただきました。自身の成長へとつながることが出来ました。この場をお借りして、私を支えてくれたすべての皆様に感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

本年度、藤井理事長の掲げられる「錦上添花」助け合いで生まれる新たな彩り」のスローガンのもと、変えてはならないもの、変えなければならぬもの、新しい価値観を取り入れ、活動できるようにしっかりとサポートしていきたいと思っております。

また、担当します指導力開発委員会は、新入会員がこれからのように活動していくかを決める、大変重要なところですので、花村委員長、長掲げる「下学上達」のスローガンのもと、初歩的なことからしっかりと学べるように努めてまいります。そして教育開発委員会では、歴史あるJCYヤングスポーツ大会、教育開発事業などを実施させていただきます。真宅委員長、野村委員長の掲げる「Next to you」のスローガンのもと、新しい時代に沿った形で活動ができるよう共に努めてまいります。

最後になりますが、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



副理事長
天野雄太

新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、幸多き新春を迎えられたこととお喜び申し上げます。

平素は一般社団法人宇部青年会議所の活動にご支援、ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。本年度、副理事長を拝命いたしました天野雄太と申します。青年会議所における重要な役割を仰せつかり、大変身の引き締まる思いでございます。

本年度、藤井理事長が掲げられるスローガン「錦上添花」助け合いで生まれる新たな彩り」の下、メンバー一人ひとりが高い志を持ち続ける為に、何をすればいいのか、何と言えはいいのかを考えながら行動していきたいと思っております。会員拡大については役職関係なく、志を同じとする仲間を増やし宇部青年会議所の強化に邁進してまいります。

私が副理事長として担当します委員会は、岸委員長率いる社会開発委員会で、宇部青年会議所の顔となるような事業を展開する委員会です。伝統だけではなく、革新的な心をもって新たな取り組みを取り入れながら事業を展開し、それらを通じてメンバー自身の成長につながるようサポートして参ります。また、昨今ではコロナウイルス感染症拡大の懸念がありますが、その場の現状でできること、できないことを明確にし、正しい道を示していきたいと考えています。

結びに、皆様のご健勝と限りないご多幸をお祈り致しますとともに、本年度も宇部青年会議所に変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



専務理事
二木隆行

新年あけましておめでとうございます。謹んで新年のお慶び申し上げます。平素は一般社団法人宇部青年会議所の活動にご支援・ご協力賜りまして誠にありがとうございます。

本年度、藤井理事長より専務理事を仰せつかりました、二木隆行と申します。青年会議所における大変重要な役割を仰せつかり、身の引き締まる思いでございます。

昨年は副理事長をさせていただきますながら山口ブロック協議会へ事務局長として出向させていただきました。どちらも初めての職務で不慣れな面や新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、ご迷惑をおかけする事も多々あったかと思っておりますが、皆様に支えられ職務を待とうすることが出来ました。改めてお礼申し上げます。

本年度、藤井理事長の掲げられる「錦上添花」助け合いで生まれる新たな彩り」のスローガンの下、今できることを考え、歩みを止めずに運動を続けていきたいと思っております。

専務理事として会員への伝達や、対外的な窓口としてしっかりと調整を行って参ります。また、担当させていただきます総務渉外広報委員会では、新年懇親会をはじめ毎月の理事会や例会の運営、広報活動等の重要な事業をさせていただきます。委員長や副委員長をはじめ優秀なメンバーが揃っておりますので、これまで培ってきた経験を活かして支えていきたいと思っております。

最後になりますが、今後とも変わらぬご支援ご鞭撻賜りますよう心よりお願い申し上げます。本年もどうぞよろしくお祈り申し上げます。



監事
青山 祥

明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

2021年度、監事を拝命致しました青山祥と申します。このような大役を仰せつかり、光栄に思う反面、責任の重大さに身の引き締まる思いです。

昨年度は、副理事長として経営開発委員会と社会開発委員会を担当しましたが、新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、両委員会の多くの事業が中止となりました。しかし、宇部市民の皆様にも明るい話題を提供したいと、社会開発委員会を先頭に全職員で創立65周年特別記念事業「願いごとプロジェクト」風船におもいをのせて」を開催し、人と人とのつながりや対面することの大切さを改めて体感しました。

さて、本年度務めさせていただきます監事の役割ですが、例会・理事会の在り方や、事業のプロセスや内容、会計が適切かどうか等、宇部青年会議所全体を広く客観的な視点で見つめ、良かったことは良かったと伝えるとともに、時には適切な助言や厳しい指摘をしなければなりません。そのために自分自身が他の見本となるべく、これまで以上に己を律し襟を正して行動してまいります。また、私は本年度卒会を迎えます。2015年度に入会して以来、多くの諸先輩方やメンバーから学んできたことを恩返しする年とし、藤井理事長の掲げられた「錦上添花」助け合いで生まれる新たな彩り」のスローガンの下、職務を全うしてまいります。

結びとなりますが、皆様方のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。一年間どうぞ宜しくお願い申し上げます。



監事
松本誠矢

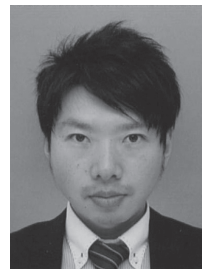
明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。平素は一般社団法人宇部青年会議所の活動にご支援、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

2021年度、監事を務めさせていただきました。松本誠矢と申します。JC歴の浅い私が、本年度監事という大役を仰せつかり、重圧を感じる反面、とても光栄にも感じております。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、ほとんどの事業が中止となる等、イレギュラーの多い年となりましたが、先輩諸兄、宇部青年会議所メンバーにご協力いただき、無事に専務理事としての職務を全うすることができました。この場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございます。

さて、監事という役割は、宇部青年会議所全体を客観的な立場から広い視野で冷静かつ的確に見ていかななくてはならない立場と私は認識しております。まずは、謙虚な気持ちで、自分を律し、色々な角度の視点からアドバイスをし、今までよりも更に宇部青年会議所が魅力的な会となるよう努めて参ります。そして、藤井理事長の掲げられました「錦上添花〜助け合いで生まれる新たな彩り〜」のスローガンの下、宇部青年会議所メンバーと共に良い一年になるように努力し、邁進いたします。

最後になりますが、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げますとともに、皆様のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。一年間何卒よろしくお願ひ申し上げます。



指導力開発委員会
委員長
花村浩史

■指導力開発委員会スローガン
「下学上達」

新年明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。平素は一般社団法人宇部青年会議所の活動にご支援、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。本年度、指導力開発委員会の委員長職を仰せつかりました、花村浩史と申します。

本年度、藤井理事長の掲げられるスローガン「錦上添花〜助け合いで生まれる新たな彩り〜」のもと、指導力開発委員会のスローガンを「下学上達」とさせていただきます。「下学上達」とは、初歩的なことから学びはじめて少しずつ高度な真理に到達していくことを意味します。先輩諸兄から学ばせていただいた私達JAYCEEでは当たり前と初歩的なことでも、新入会員には理解に苦しむこともあると思います。それらを丁寧に説明し、入会者へ新たな感覚を取り込ませることにより、彼らの成長に繋げ、「明るい豊かな社会」の実現に寄与することのできる、JAYCEEを造って参ります。そして、担当の今橋副理事長、中村副委員長とともに、委員会を盛り上げて、「いい委員会だった」と最後にみんなで言い合えるようにしたいと思います。

結びとなりますが、皆様方のこの一年のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。一年間どうぞよろしくお願ひ致します。



教育開発委員会
委員長
真宅裕一

■教育開発委員会スローガン
「Next to you」

あけましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

平素は一般社団法人宇部青年会議所の活動にご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。本年度、教育開発委員会の委員長を仰せつかりました、真宅裕一と申します。私のような歴の浅い若輩者にこの様なチャンスを得たことを恐悦至極に存じます。榎木副委員長をはじめ、委員会メンバー共々、一年間どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

本年度、藤井理事長の掲げられる「錦上添花〜助け合いで生まれる新たな彩り〜」のスローガンのもと、当委員会のスローガンを「Next to you」とさせていただきます。この言葉は「あなたの隣に」という意味があり、今の時代に必要とされる事は何かを考え、新しい取り組みにチャレンジし、様々な形で社会に寄り添える活動をして参ります。当委員会では本年度、第47回を迎えるヤングスポーツ大会や教育開発事業などの4つの事業を展開して参ります。教育開発事業では、ICTを活用した事業を展開し、ワクワク・ドキドキする体験を与えられる事業を開催したいと考えております。

大任を仰せつかり大変恐縮ではございますが、その責に恥じぬよう精進してまいりますので、皆様のご支援ご協力賜りますようお願い申し上げます。

結びとなりますが、皆様の一年間のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。一年間どうぞ宜しくお願ひ致します。



社会開発委員会
委員長
岸 仁徳

■社会開発委員会スローガン
「未来へ繋ぐ」

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

2021年度、藤井茉莉理事長の下、社会開発委員会の委員長に任命いただきました岸仁徳と申します。

宇部青年会議所に在籍する最終年として委員長の職を仰せつかる事となり、大変うれしく思うと同時に身の引き締まる思いであります。本年度、藤井理事長の掲げられるスローガン「錦上添花〜助け合いで生まれる新たな彩り〜」の下、社会開発委員会では7つの事業を展開して参ります。当委員会ではスローガンを「未来へ繋ぐ」とさせていただきます。

2020年は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により様々な変化が求められる年でした。2021年宇部市は、市制100周年という新たな節目を迎える年です。日進月歩の変化が求められる今、私達自身も新たな挑戦、変化をしなければなりません。

守るべきまち、守るべき人々のこれからのより良くする為に、節目を迎えるこの宇部市の指針となるべく、メンバーの一人ひとりが高い志を持ち、事業を通じてメンバーの成長に繋がればと思います。

地域に住まう人々を輝かせ、ふるさとを華やかに豊かな未来へ導く事を目指し、藤井副委員長をはじめメンバー一丸となつて邁進して参ります。

最後になりますが、今年一年の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。



総務渉外広報委員会
委員長

好野 修

■総務渉外広報委員会スローガン

「一所懸命」

明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、輝かしい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

2021年度総務渉外広報委員会の委員長を仰せつかりました、好野修と申します。副委員長の山下をはじめ、委員会メンバー共々、一年間どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

本年度、藤井理事長が掲げられました「錦上添花」助け合いで生まれる新たな彩り「」のスローガンのもと、当委員会では「一所懸命」をスローガンとさせていただきます。総務渉外広報委員会は宇部青年会議所の根幹を成す非常に重要な職務が数多くあります。委員会メンバーと助け合いながら、新年懇親会や理事会・総会・例会の運営をはじめ、九つの職務を全力で成し遂げることで、新型コロナウイルス感染症の拡大という逆風の中でも、会員全員が足元を気にせず柔軟に事業に取り組めるような組織作りを目指してまいります。

また、委員会スローガンの語源の由来には受け継いだ土地を守るという意味もあります。幾多の困難を乗り越え、先輩諸兄が築いてこられた宇部青年会議所を根底から支える強固な土台となる委員会にしてまいりたいと思います。

末筆ではございますが、新年にあたり皆様のご多幸を心より「ご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

新年の抱負

じゃがいも会

幹事 西俣颯斗



あけましておめでとうございます。本年度じゃがいも会幹事を務めさせていただきます。西俣颯斗と申します。

じゃがいも会は、先輩方とコミュニケーションをとり交流を深めることができる大変貴重な機会だと伺っております。そんな場で、幹事を務めさせていただけることを大変嬉しく思っております。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症の影響により、じゃがいも会は1度のみ開催となり閉会式も行うことができませんでした。このような現状の中、今年の開催にあたりまして、幹事として皆様の安全に配慮しながらしっかりと運営をしていきたいと思っております。

OB会員、現役会員が交流できる数少ない貴重な機会となっておりますので、開催される場合は1人でも多くの方のご参加をお待ちしております。

幹事としての経験はなく、至らぬ点多いことと存じますが、1年間ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

最後になりましたが、皆様のご健康とご多幸を祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

新年の抱負

野球部会

監督 好野 修



明けましておめでとうございます。昨年度に引き続き野球部会の監督を務めさせていただきます。好野修と申します。

本年度はキャプテンに岸仁徳、マネージャーに山下雄太君、藤井佑輝君、マネージャーの補佐役として中村勝則君という陣営で全国大会出場を目標に掲げ、チーム一丸となり活動できるように取り組んでまいります。また、新たな仲間として昨年末から清水真吾君が野球部会に加わりました。今年一年間どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

昨年度はコロナウイルス感染症の影響で軒並み大会が中止となり、練習会場の使用制限等、思うような活動ができませんでした。本年度は皆様に少しでも明るい話題が報告ができるように、そういった状況の中でも感染拡大防止の工夫をしながら練習量を確保して、昨年度まで野球部会の主力メンバーであった、55年生まれの方々の抜けた穴を補い、万全の状態で開催したいと思っております。

本年度も部会員一同、先輩方が築いてこられた宇部JC野球部会の伝統や想いを引き継ぎ絶やすることなく、全力で部会活動に取り組んでまいります。皆様におかれましては、これまでと変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新年の抱負

サッカー部会

監督 今橋智之



明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年引き続き本年度、サッカー部会監督を務めさせていただきます。今橋智之と申します。キャプテンの中川五郎君、マネージャーの田中正寛君とともに、積極的に活動していきたいと思っております。よろしくお願ひいたします。

昨年は、2月に防府にて山口ブロック各LOMが集まりフットサルの練習試合ができました。多くのメンバーに参加いただき楽しく活動できましたが、その後は活動ができない状態となってしまう場合があります。本年度も活動できにくい状況ではあります。サッカーをする事は運動不足の解消、そしてメンバーとの交流と良い事ばかりです。屋外でのスポーツは感染リスクなど少ないと思われまますし、免疫力の強化にも良いと思えます。感染対策をしっかりとした上で、できるだけ多くのメンバーと多く活動をできたらと思います。最後になりますが、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。一年間どうぞよろしくお願ひいたします。

新年懇親会



新年明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

1月18日(月)、2021年度新年懇親会を開催させていただきました予定ではございましたが、宇部市内の新型コロナウイルス感染者の急増に伴い、急遽開催を中止とさせていただきますこととなりました。多くの来賓の皆様、宇部青年会議所OBの皆様、ご参加をご検討いただいていた皆様には大変ご迷惑をおかけしましたことに心からお詫び申し上げます。

本年度、宇部青年会議所は藤井理事長のもと、「錦上添花」をスローガンに掲げ、それぞれの知識や経験、考え方、お互いの持てる良いところを分かち合い、重ね合い、相互がより輝くことで私たちが今存在しているそれぞれの環境をより良い状態へ推し進めながら、より一層私たちのまちを輝かせていきたいという想いで、この一年間活動して参ります。

また、宇部市が市制100周年を迎える年でもあり、新しいまちづくりも今後の新しい課題となります。与えられることを待つのではなく、成長への好機と捉え、会員一人ひとりの個性や価値を出し合い融合させながら、更なる躍進と発展をすべく運動を展開して参ります。

本年度、総務渉外広報委員会は好野委員長、山下副委員長のもと、新年懇親会の準備を進めて参りました。当日は中止という形にはなりましたが、準備段階からアドバイスや、ご協力をいただきました会員の皆様、また当日の中止の対応等にご尽力いただきました皆様深く感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

総務渉外広報委員会 梶本慎吾

京都会議



2021年1月22日(木)～1月24日(日)にかけて、京都会議が開催されました。1月22日(金) 会計・コンプライアンスのオンライン相談会、1月23日(土)にセミナーショーケースと各種フォーラム、AWARD JAPAN 2020、1月24日(日)には新年式典が行われました。今年度の京都会議は、コロナウイルス感染拡大を鑑みて、史上初めてすべての行事が完全オンラインでの開催を行うこととなりました。

京都会議では2021年度公益社団法人日本青年会議所 第70代会頭 野並 晃 君による「輝く個が切り拓く 真に持続可能な国 日本の創造」を基本理念とした会頭所信が発表され、昨年に引き続き2度目の緊急事態宣言が発令された中、「変革を起こすためにはその変革を受け入れる環境と勇氣が必要であり、コロナ禍の今がイノベーションと評価される変革を起こす、我々が成長する好機なのである。その変革が自分一人では成し遂げられないことであっても仲間と一緒に新たな発想やアクションを生み出せる。」と野並会頭は説かれました。

コロナ禍を理由に消極的にならずに、青年会議所やまちの仲間達と共にJC活動を通じて誰も取り残さない社会の実現に向け、一歩ずつ進んでいきたいと強く思いました。

今できることを考え、今できることを実行する。我々ひとりひとりが「輝く個」になれるよう、京都会議で学ばせていただいたことを糧に更に精進してまいります。

総務渉外広報委員会 島田政俊

2021年度 公式スケジュール

全体事業及び行事	
1月	12日(火) 理事会 12日(火) 例会・定時総会 18日(月) 新年懇親会〔総務渉外広報〕 21日(木)～24日(日) 京都会議 30日(土) 会員会議所会議(山口)
2月	1日(月) 理事会 12日(金) 3JC合同例会(美祢) 27日(土) 会員会議所会議(周南)
3月	1日(月) 理事会 8日(月) 例会 15日(月) OBナイター例会(国際ホテル宇部) 24日(水) 会員会議所会議(WEB)
4月	5日(月) 理事会 12日(月) 例会〔総務渉外広報〕 24日(土) 会員会議所会議(山口)
5月	6日(木) 理事会 10日(月) 例会〔教育開発〕 17日(月) OBナイター例会 (ANAクラウンプラザホテル宇部) 会員会議所会議(周南) 21日(金) 山口ブロック球技大会前夜祭(長門・萩) 29日(土) 山口ブロック球技大会(長門・萩) 30日(日)
6月	7日(月) 理事会 14日(月) 例会・臨時総会〔社会開発〕 25日(金) 会員会議所会議(WEB)

全体事業及び行事	
7月	5日(月) 理事会 12日(月) 例会〔教育開発〕 17日(土)～18日(日) サマーコンファレンス 20日(火) OBナイター例会(国際ホテル宇部) 24日(土) 会員会議所会議(山口)
8月	1日(日) 地区野球大会 2日(月) 理事会 8日(日) 吉南45周年記念式典(吉南) 10日(火) 例会・臨時総会
9月	6日(月) 理事会 13日(月) 例会〔総務渉外広報〕 19日(日) 地区コンファレンス(児島) 21日(火) OBナイター例会 (ANAクラウンプラザホテル宇部) 25日(土) 会員会議所会議(周南)
10月	4日(月) 理事会 8日(金)～11日(月) 全国大会(とちぎ宇都宮) 12日(火) 例会〔社会開発〕 22日(金) 会員会議所会議(WEB) 30日(土) 山口大会(山口)
11月	1日(月) 理事会 8日(月) 例会〔指導力開発〕 15日(月) OBナイター例会(国際ホテル宇部) 20日(土) 会員会議所会議(未定)
12月	6日(月) 理事会 13日(月) 例会・卒会式〔総務渉外広報〕 13日(月) 忘年会(予定)〔社会開発〕

※ 最新のスケジュールは、
ホームページ (<http://ubejc.com/>) をご覧ください。

我、年男!

2021年度出向者

金子 翔
(昭和60年8月24日生)

波多野 嵩三
(昭和60年10月10日生)

弘藤 智基
(昭和60年11月18日生)

公益社団法人日本青年会議所中国地区山口ブロック協議会

山口ブロック協議会 監査担当役員	櫻井 知徳
総務広報委員会 副委員長	田中 裕一郎
総務広報委員会 委員	秋月 一 西俣 颯斗
組織戦略委員会 委員	梶本 慎吾 高橋 朋宏
SDGs 推進委員会 委員	高谷 栄志 金子 翔

2020年度事業紹介

創立 65 周年特別記念事業



2020年10月11日(日)、宇部市ときわ公園にて宇部青年会議所65周年記念事業を開催いたしました。2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大を受け、暗いニュースが毎日のように流れる日が続き、宇部青年会議所としても開催を予定していた多くの事業を延期、もしくは中止せざるを得ない状況となってしまいました。しかし、宇部青年会議所が65周年という節目を迎えた年であること、また一つでも明るい話題を皆様に届けたいという櫻井理事長の思いのもと、天野委員長主導で全委員会メンバーが一丸となって事業の実施に至りました。

事業内容としては宇部市内各小学校を訪問し、短冊に願い事を書いていただいたものを集め、65周年に掛けた6500個の風船に、短冊を取り付けて一斉に放つといった内容で行いました。

開催当日は多くのメンバーが早朝より集合し、協力し合いながら準備を行い、全ての準備を無事終えることが出来ました。また、準備の最中には、ときわ公園へ来園されていた一般の方からも風船が飛び立つことを楽しみにされている声をいただき、櫻井理事長によるカウントダウンの後、大きな歓声とともに風船が未来への希望、願い事、そして新型コロナウイルス感染症拡大の早期終結の祈りをのせて空へと飛び立っていきました。

私個人といたしましても、これらの希望が成就すること、そして一刻も早い新型コロナウイルス感染症拡大の収束を願いつつ、これらの活動に邁進してゆく所存です。

また、こうして事業が無事に実施され、当日来園されていた一般の方から声援をいただいた一方で、当然のことながら開催に際して新型コロナウイルス感染症に対して危惧する声もいただいております。

宇部青年会議所としても感染拡大に対する対策の検討、そして充分な準備を行ったうえで万全を期す形で実施となりました。

この事業の実施は新型コロナウイルス感染症による混乱から、先行きが見えず、何ができるのか、何をやっていいのかといった判断すら難しい状況が続く中で、一石を投じる形となりました。事業を実施することで、これからのwithコロナの時代における事業の一つのケースになったと考えています。

この事業の実施により成功した点、また反省点をこれからの事業に活かし、JCの活動を続けて参ります。

総務渉外広報委員会 副委員長 山下雄太



編集後記

新年明けましておめでとうございます。藤井理事長のもと「錦上添花」助け合いで生まれる新たな彩り」をスローガンに掲げ2021年度がスタートいたしました。

本年度は藤井理事長より「未来につなげる会員拡大」、「多様な輝きを見いだせる人材の育成」、「お互いを思いやり受け入れられる組織力の強化」、「新しい価値観と共生していきけるまちづくり」、「人と人との繋がりを意識できる青少年の育成」の5つの基本方針が挙げられました。

昨年、一般社団法人宇部青年会議所は65周年を迎えました。今年には次の70周年、80周年に向けての新たなスタートとなる年になります。昨年から続く新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、生活様式が変化し、社会全体の変革が求められる世の中となりました。

宇部青年会議所も昨年、設立以来、初めてwebでの例会を開催しました。今年も従来通りの例会の運営や事業の開催が難しい場面があると思いますが、柔軟に対応し、会員一丸となってJC活動に取り組んでまいります。

今回JCニュースを発刊するにあたり、寄稿いただきました関係者各位、またメンバーの皆様におかれましては、年始の大変お忙しい中、ご協力いただきましたこと、心より感謝申し上げます。心より感謝申し上げます。年間どうぞ宜しくお願い致します。

総務渉外広報委員会 森浴雄一

一般社団法人 宇部青年会議所

メンバー募集

お問い合わせ先

0836-33-2838

(一般社団法人 宇部青年会議所 事務局)

E-mail:mail@ubejc.com

青年会議所とは

1949年、明るい豊かな社会の実現を理想とし、責任感と情熱をもった青年有志による東京青年商工会議所（商工会議所法制定にともない青年会議所と改名）設立から、日本の青年会議所（JC）運動は始まりました。

共に向上し合い、社会に貢献しようという理念のもとに各地に次々と青年会議所が誕生。1951年には全国的運営の総合調整機関として日本青年会議所（日本JC）が設けられました。

現在、日本全国に青年会議所があり、「修練」「奉仕」「友情」の三つの信条のもと、よりよい社会づくりをめざし、ボランティアや行政改革等の社会的課題に積極的に取り組んでいます。さらには、国際青年会議所（JCI）のメンバーとして各国の青年会議所と連携し、世界を舞台として、さまざまな活動を展開しています。

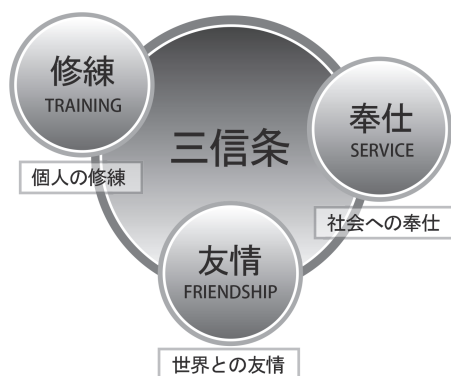
青年会議所には、品格ある青年であれば、個人の意志によって入会できますが、20歳から40歳までという年齢制限を設けています。これは青年会議所が、青年の真摯な情熱を結集し社会貢献することを目的に組織された青年のための団体だからです。

会員は40歳を超えると現役を退かなくてはなりません。この年齢制限は青年会議所最大の特性であり、常に組織を若々しく保ち、果敢な行動力の源泉となっています。

各青年会議所の理事長をはじめ、すべての任期は1年に限られます。会員は1年ごとにさまざまな役職を経験することで、豊富な実践経験を積むことができ、自己修練の成果を個々の活動にフィードバックさせていくことができます。

青年会議所におけるさまざまな実践トレーニングを経験した活動分野は幅広く、OBも含め各界で社会に貢献しています。たとえば国会議員をはじめ、知事、市長、地方議員などの人材を輩出、日本のリーダーとして活躍中です。

JC三信条



修練 TRAINING（トレーニング）

個人の修練（地上最大の宝は個々の人格にあり）

奉仕 SERVICE（サービス）

社会への奉仕（社会への奉仕は人生最大の仕事である）

友情 FRIENDSHIP（フレンドシップ）

世界との友情（友情は国家主権に優先する）

この三信条の意は、JC運動とは、若い人々が集まって自己啓発・修練を行う場であり、培われた力を用いて地域社会にサービス（奉仕）する事である。そして、そのトレーニング・サービスを支える力として、会員全員、同士を貫くフレンドシップ（友情）がある。というものです。

青年会議所 Q & A

Q 仕事が忙しいのですが、続けることはできるのでしょうか？

A 私たち青年会議所の会員も仕事忙しい中、JC活動をしています。その中で時間の有効な使い方を身につけています。むしろ、時間の使い方を学んでいくためにお勧めしています。

Q JC活動を続けていくと、費用はかかりますか？

A 確かにある程度費用はかかります。しかしJC（青年会議所）に入会すれば、各種のセミナーへ参加したり、地域を越えた仲間が沢山できます。経営者としてのノウハウや指導力を身につけ、ネットワークを広げられると思えば、むしろ、安いぐらいです。一般の研修や講習会の費用と比較してみてください。ぜひ自分への先行投資と前向きに考えてみてはどうでしょうか。

Q JC活動は女性でもできるのですか？

A JCの理念である「明るい豊かな社会」の実現は、男性だけでできるものではありません。ぜひ、あなたの感性を活かしてください。全国でも数多くの女性会員が活動しています。

Q 年齢的にまだ若いと思うのですが、入会することはできますか？

A 人と人のネットワークは、若ければ若いほどつくりやすいし、また、JCの中でもそれだけ沢山のことを経験できます。

Q 経営者ではないのですが、入会することはできますか？

A 経営者だけを対象とする団体ではありません。まちづくりやひとづくりといったJC活動は経営者か否かとは関係ありません。

Q JC出身者にはどのような人がいますか？

A 地域のリーダーを育成するJCには、多くの卒業者が各地で活躍しています。

■ 著名な卒業生（順不同、敬称略）

チャールズ・リンドバーグ、リチャード・ニクソン、コフィー・アナン、ジャック・シラク、ビル・クリントン、ビル・ゲイツ、麻生太郎、小淵恵三、菅直人、小泉純一郎、中曽根康弘、鳩山邦夫、鳩山由紀夫、森喜朗、市川圓蔵、犬丸一郎、牛尾治朗、黒川光朝、坂田藤十郎、塩川正十郎、千玄室、鳥井信一郎、服部禮次郎、森稔